



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

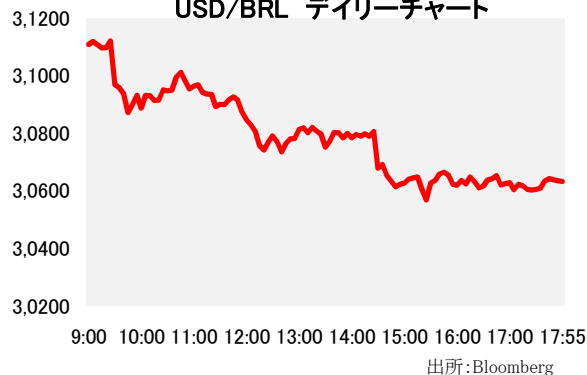
			4月8日	4月9日	4月10日	4月13日	4月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3,0490	3,0570	3,0750	3,1210	3,0630	-0,0580
	BRL/JPY	Spot	39,37	39,42	39,09	38,48	38,97	+0,49
	EUR/USD	Spot	1,0781	1,0659	1,0603	1,0571	1,0653	+0,0082
	USD/JPY	Spot	120,13	120,57	120,20	120,13	119,39	-0,74
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13,172	13,215	13,220	13,236	13,235	-0,001
	Future	1Year(p.a.)	13,215	13,255	13,245	13,257	13,245	-0,012
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	1,717	1,739	1,872	1,871	1,745	-0,126
		1Year(p.a.)	2,386	2,415	2,557	2,614	2,478	-0,136
株式	Bovespa指数		53.661	53.803	54.214	54.240	53.982	-258
CDS	CDS Brazil 5y		234,50	236,56	249,50	249,31	236,50	-12,81
商品	CRB指数		216,397	216,134	217,124	216,825	219,037	+2,21

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	0.2%	-0.1%	0.3%
小売売上高(前年比)	-2.2%	-3.1%	0.5%
広義小売売上高(前月比)	-1.3%	-1.1%	-0.2%
広義小売売上高(前年比)	-9.9%	-10.3%	-4.9%
(米)小売売上高速報(前月比)	1.1%	0.9%	-0.5%
(米)PPI 最終需要(前月比)	0.2%	0.2%	-0.5%

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



## 3. 要人コメント

トンビニ伯中銀総裁	ブラジル中銀は2016年のインフレターゲットを達成できるように行動している
-----------	---------------------------------------

## 4. トピックス

- 本日の為替相場は3.1220で寄り付いた。
- 本日は米小売売上高への期待感が高まる中、レアルは安値となる3.1220で寄り付いた。しかし米小売売上高が予想を大幅に下回ったため、米利上げ観測が後退しドルは対主要通貨で大幅下落。レアルは3.08台後半まで急反発した。レアル高はその後も続き、引けにかけて本日のレアル高値となる3.0570を付け、結局3.0630でクローズした。
- 尚、本日のトンビニ伯中銀総裁がサンパウロ市内のイベントで財政政策の強化はインフレの抑制に役立つと主張し、2016年までにはインフレはターゲットである4.5%に収まるだろうとコメントしたことを受けて、2016年以降の先物金利は下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。